

校歌の一節・・・子供たち一人一人の瞳を大人たち(全職員・保護者・地域の方々)が手をつなぎ、心をつなぐことで、美しく華やかに輝かせる願いを込めました。

きらやかな瞳



全校生徒数

1年	89名
2年	111名
3年	124名

合計324名

発行責任者

校長 浅野 聡

三月十五日第四十六回卒業式、百二十四名が笑顔で学び舎を巣立って行きました!

令和4年度修了:みんなで創ろう! 笑顔あふれる新たな霞東中を!

校門の桜も、皆さんの成長した姿を祝福しているかのようにほぼ満開となりました。本日で、令和4年度が無事終了します。一人ひとりに修了証が担任より手交されました。そこには、校長より、「〇学年の課程を修了したことを証する」と記されています。昨年四月から一年間、皆さんは自分のできる限りの努力をしてきたと思います。一年生は初めての中学校生活、大きく生活が変化し、学習に部活動とにかく必死だったと思います。心身ともに大きく成長したことでしょう。二年生は、先輩として頼もしい姿となりました。中堅学年として霞東中の要として頑張ってくれました。支えられる側から支える側となり、学習においても生活においても、学年目標の「考動」が常にできていたと思われまます。成長がとても感じられました。

いよいよ四月からは、新しい学年としてのスタートです。伝統ある霞東中生としての誇りを持ち、常に前向きに努力する姿をみせてほしいと願っています。第四十七期生徒会スローガン「明笑楽律くみんなで創る霞東く」のもと、笑顔あふれる、明るく楽しい新たな霞東中を、みんなで創ってもらえればと思います。後輩も入学してきます。優しい先輩としての姿を見せてください。コロナ禍からの生活も変わり、学校生活にも大きな変化が出てくると思います。皆さんなら大丈夫!さらなるシンカした皆さんを見せてください!先生方も、そのような皆さんを心から応援していきます。お互い頑張っていきましょう!

【保護者の皆様へ】

令和4年度も、本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございました。生徒はこの一年間で心身ともに、本当に成長したと思います。ぜひたくさん褒めてあげてください。令和5年度も引き続き、よろしくお願いいたします。

春の暖かさが感じられる晴れの良き日三月十五日、第四十六回卒業式が盛大に挙行されました。今年度は、卒業生と保護者、来賓八名、在校生の代表約二十名が参加しました。

コロナ禍の中、六月に始まった一年生、様々な制約が課された中学校生活、たくさんの不満があった中でも、自ら工夫し「勇往邁進」した姿、シンカした姿を魅せてくれた卒業生の皆さんでした。第四十七期生徒会長Yさんの「卒業生を送ることば」では、後輩を代表として伝統ある霞東中を受け継いでいく、決意の言葉が述べられました。

第四十六期生徒会長Sさんからの「卒業生別れのことば」では、後輩へ、霞東中生の誇りと伝統を託す思いが述べられました。その思いは、生徒会長同士の言葉を通してしっかりバトンがつけられ思いました。後輩の皆さんは、ぜひこの思いをしっかりと受け継いでください。

【第四十六期生徒会長 S・Mさん 卒業生別れのことば】

青く澄んだ空から柔らかな光が差し込み、桜の蕾も膨らみ始め、春の訪れを感じる季節となりました。家族、先生方、そして下級生からの暖かな気持ちに包まれ、今日私たち百二十四名は霞ヶ関東中学校を卒業します。(中略)

三年前の六月、新型コロナウイルスの影響を受け、私たちは通常よりも少し遅いスタートをきりました。真新しい制服を身に纏い、校門をくぐった先に待っていたのは仲間と青春を謳歌し笑合っことにも制限が付くような日常で、先も見えず、不安でいっぱいでした。日々状況は二転三転し様々な行事が規模縮小や中止となり、何度も悔しい思いをししました。そのような状況下でも、仲間と共に励まし合い、互いに支え合っっていくことで、私たちの中学校生活は色鮮やかなものへとなっっていました。(中略)

一・二年生のみなさん、今日は私たちのために式場の準備をありがとうございました。みんなに直接言うことは叶いませんが、下級生からのメッセージ、装飾画は大変心が暖まり、感謝の気持ちでいっぱいです。Y生徒会長へお願ひです。一年生、二年生に私たちの感謝の気持ちと、より進化した霞ヶ関東中学校にしていただくようお願いいたします。(後略)

学校教育目標 「自ら学ぶ」

心身ともに

健やかな生徒

○自ら意欲的に学ぶ生徒

○心豊かで思いやりのある生徒

○心身ともにたくましい生徒



【第四十七期生徒会長
Y・Rさん 卒業生を送ることば】

(前略) 三年間を過ごした学び舎からはばたく卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

(中略) 最上級生となった先輩方の行事に一生懸命に取り組む姿や日常生活を笑顔で過ごされる姿が印象的でした。

体育祭。(中略) 仲間のみならず私たちにも心温まる声援を送っていた姿に優しく思いやりのある先輩たちだと強く感じました。

合唱コンクール。(中略) 学年合唱「友」。その歌声は魂の歌声として強く耳に残り、来年度は自分達も先輩達以上の歌声を魂込めて響かせていきたいと思いました。

そして、それぞれの行事で一番強く心に残っているのは、先輩たちのクラスとして、学年としての「団結力」でした。声をそろえて何事も楽しんで取り組む姿は、私達在校生の憧れであり、最上級生として目指すべき姿です。

私達在校生は、どんなことにも一生懸命頑張る先輩たちの姿を目指し、この霞ヶ関東中学校を笑顔いっぱいにして明るく楽しい学校にしていきたいです。(後略)



三年生を送る会 とても心温まる会となりました!

三月七日、三年生を送る会が開かれました。テーマは「夢」と思い出をつなぐスマイルロード」。笑顔で三年生を送ろうという思いが、一・二年生による教室や体育館の装飾に表現されていました。一・二年生それぞれ代表による出し物、各部活動による出し物、有志のダンス等、すべて心温まり、何か「ほっ」とするような気持ちになりました。また、すべてのものに三年生への感謝の気持ちが表れていました。一・二年生の皆さん、ありがとうございました。

卒業式・三送会フォトギャラリー



各学年ブックトークを実施! ぜひ本に触れる機会を!

本校では毎年ブックトークを開催し、読書活動を推進しております。今年度も読書アドバイザーのS・Aさんをお招きして実施しました。各学年ともテーマを設けて、それぞれ8冊の本を紹介していただきました。時にはクイズを交えながら、生徒に問いかけるように、又熱く語りかけるようにお話しいただきました。どの本も本校図書館にあるということなので、ぜひ手に取ってみてはどうでしょうか?

【保護者の皆様へお願い】

○自転車ヘルメット着用努力義務化について(法改正)に係るお願い
三月十日の学年保護者会の中で説明させていただいたように、令和五年四月一日より道路交通法の一部改正により、自転車のヘルメット着用が努力義務化されます。「命を守る」という観点から、ご家庭でも自転車を利用する際は、ヘルメット着用を努めていただきますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。学校においても、部活動で公式・練習試合等での移動や社会体験等での移動の際、自転車を使用する際は、ヘルメットの着用について指導をさせていただきます。